

小川 舞さん 「皆が楽しく！島を元気に！能古島ベジフル♪」

令和3年9月16日木曜日、本日は福岡市西区、博多湾に浮かぶ自然豊かな能古島（のこのしま）に来ております。

福岡市は「都市と自然が近接するコンパクトシティ」（西区HPより）で、能古島はその代表格、姪浜の渡船場から市営渡船で10分という近接感が良いのです。能古島に着くと、同島在住でピーナッツもやし（以下、「ぴーもや」）の生産者にして、ジャム加工や夫君のブルーベリー農園のサポートも手掛ける、若き起業家小川 舞（おがわ まい）さんが出迎えてくれました。農園では、看板息子のエミュー君も出迎えてくれました。



ブルーベリー



夫君のブルーベリー農園



旬の果実のジャム

【起業の経緯】

小川さんは、能古島での出会いがあり、同じ農業のなかでも超レアな「**ぴーもや**」の生産に取り組み、令和2年1月に個人事業「Noko Bloom Mai」（ノコブルームマイ）を起業されました。

突然ですがここで質問
（以下、敬称略）

Q この屋号に込めた思いはどのようなものですか？

小川 能古島は入れたかったんですね。Bloomはお花が咲くイメージ、私がやろうとしていることが成長して花開く、能古島に良い影響を広げていけたらと思っています。Maiは私の名前だけど、ハワイの言葉で『いらっしやい』の意味なんです

令和2年の1年間にご出産なさったこともあり、あっという間だったそうです。

能古島をはじめとする自営業の先輩の皆さん、福岡市役所や福岡県福岡農林事務所福岡普及指導センター、私ども福岡県中小企業振興センターにもお世話になりましたとコメントを頂きました。起業支援金は「**ぴーもや**」の栽培施設に使用されました。



小川さんとエミュー

小川さんは新卒でケータイショップに就職し、その後は編集・営業支援業務で大手求人誌の制作会社に勤務していたのですが、新婚旅行先のアラスカでオリーブオイル・酢のおしゃれなお店に出会い、天草のオリーブ園に勤め、ご夫婦で農業に目覚めました。

天草のオリーブ園は観光農園だったので、お客さんがどのようなことで喜んだり、驚いたりするかのポイントを学ぶことができたそうです。

糸島でブルーベリーの農業研修を受けた夫君はここ能古島でブルーベリー農園をはじめ、今年の夏には観光農園を開園しました。6月下旬から8月までは、能古島の旬の果実のジャムも販売しています。能古島の渡船場直売所や自社通販で販売しておりますので、覗いてみてくださいませ。





「**ピーもや**」は能古島発祥と言われる珍野菜で、生の落花生を発芽させたお野菜です。

小川家では「**ピーもや**」を「**めっちゃ食べる**」そうで、一押しは**天ぷら**。他にも鶏むね肉と和えて**ナムル**っぽくしたり、**みそ汁**にポンと入れたり、普通に**野菜炒め**に入れたり、見た目はちょっと「ええっ」て感じだけど、意外と何にでも合うそうです。皆様、ぜひお試しください。

「**ピーもや**」は福岡市中央区渡辺通5丁目（大丸さんのすぐ近く）のフクショクC&C店さんや、同区平尾5丁目のマキイ山荘通り店さん、自社通販サイトで販売している他、お蕎麦屋さん、創作料理屋さん、鉄板料理屋さんなどの飲食店でお召し上がり頂けます。



ご夫婦で手を携えて、子育てをしながら農業や加工・販売に取り組む小川さん、能古島や福岡市、福岡県の地域活性化の担い手として、また農業起業のモデルとして、これからも期待しております。

（起業支援コーディネーター 篠田 昌人）

【Noko Bloom Mai（ノコ ブルーム マイ）】
「**ピーもや**」のご注文はこちらから↓↓↓

能古島おがわ農園ホームページ

<https://nokonoshima.jimdofree.com/>

電話番号 070-2645-8820

メールアドレス nokonoshima.ogawa@gmail.com